4 火災防護設備

1 火災区域構造物及び火災区画構造物の名称,種類,主要寸法及び材料

• 原子炉建屋

		変 更	更前					変 更 後*1				
名	称			 種類	主要寸法	材	名称			─ 種類	主要寸法	材料
火災区域(区画):	名称 □	区分	番号		(mm)	料	火災区域(区画)名称	区分	番号	1	(mm)	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
							原子炉建屋*2					
							原子炉建屋*2					
							原子炉建屋付属棟					
							原子炉建屋付属棟					
							原子炉建屋付属棟					
							原子炉建屋付属棟					
							原子炉建屋*2					
							原子炉建屋*2				150 DL L	(外) (カリカリ
		_	_				原子炉建屋*2	─ 火災区域 ·			150 以上	鉄筋コンクリー
							原子炉建屋*2					
							原子炉建屋*2					
							原子炉建屋付属棟(DG-2C ルーフベントファン室)					
							原子炉建屋付属棟(DG-2D ルーフベントファン室)					
							原子炉建屋付属棟(DG-HPCS ルーフベントファン室)					
							原子炉建屋付属棟(屋上)					
							廃棄物処理棟	 				

注記 *1:本設備は既存の設備である。 *2:内郭浸水防護設備と兼用する。

・タービン建屋、廃棄物処理建屋

	変	更前				変更後	*				
名	称		- 種類	主要寸法	材	名 称			- 種類	主要寸法	++ ×1
火災区域(区画)名	名称 区分	番号		(mm)	料料	火災区域(区画)名称	区分	番号	1 性 類	(mm)	材料
	•					タービン建屋			İ	150 121 1	<i>\$4.55</i> → \ , <i>b</i>
		_				廃棄物処理建屋				150 以上	鉄筋コンクリート

注記 *:本設備は既存の設備である。

海水ポンプ室

変更前				変 更 後*				
名称	主要寸法種類	材	名称				主要寸法	材料
火災区域(区画)名称 区分 番号	T里知 (mm)	料	火災区域(区画)名称	区分	番号	一 俚积	(mm)	1/1 AH
			海水ポンプ室(北側)				150 DI I	64-65 - 1 / h II I
			海水ポンプ室(南側)		1	,	150 以上	鉄筋コンクリート

注記 *:本設備は既存の設備である。

• 固体廃棄物作業建屋, 固体廃棄物貯蔵庫, 使用済燃料乾式貯蔵建屋

			変	更前					変更	後*				
	名	利			種類	主要寸法	1444	名 称					主要寸法	++ 101
火災区域	(区画)	名称	区分	番号	性類	(mm)	材料・	火災区域(区画)名称	区分		番号	種類	(mm)	材料
								固体廃棄物作業建屋		•				
								固体廃棄物貯蔵庫 A 棟					150 DI I.	会性なケー・ファカ リ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
				_				固体廃棄物貯蔵庫 B 棟					150 以上	鉄筋コンクリート
								使用済燃料乾式貯蔵建屋				1		

注記 *:本設備は既存の設備である。

・常設代替高圧電源装置置場、軽油貯蔵タンクエリア

			変	更前				変更後					
	名	移	尔		種類	主要寸法	材料・	名称			- 種類	主要寸法	材料
火災区域((区画)	名称	区分	番号		(mm)	17) 147	火災区域(区画)名称	区分	番号	1里积	(mm)	72 14
								軽油貯蔵タンク A		•			
								軽油貯蔵タンク B					
				_				常設代替高圧電源装置置場(地上)				150 以上	鉄筋コンクリート
								常設代替高圧電源装置置場	-				
								(非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプエリア)					
								常設代替高圧電源装置置場(地下)		1	1		

• 緊急時対策所建屋

変更前			変更後					
名 称 種類	主要寸法	材料	名 称			- 種類	主要寸法	材料
火災区域(区画)名称 区分 番号	(mm)	7/1 个十	火災区域(区画)名称	区分	番号	1	(mm)	171 AT
			緊急時対策所建屋					
			緊急時対策所建屋					
_			緊急時対策所建屋			壁	150 以上	鉄筋コンクリート
			緊急時対策所建屋			坐	150 以上	
			緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンク A					
			緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンク B		,			

・常設低圧代替注水系格納槽,格納容器圧力逃がし装置格納槽,緊急用海水取水ピット

	変	更	前			変更後					
名	称		種類	主要寸法	'料 -	名称			括 籽	主要寸法	材料
火災区域(区画)。	名称 区	分	番号	(mm)	科「	火災区域(区画)名称	区分	番号	種類	(mm)	M 科
	·	·	·			常設低圧代替注水系格納槽					
		_	-			格納容器圧力逃がし装置格納槽			壁	150 以上	鉄筋コンクリート
						緊急用海水取水ピット					

(2) 容器の名称,種類,容量,最高使用圧力,最高使用温度,主要寸法,材料,個数及び取付箇所(常設及び可搬型の別に記載すること。)

• 常設

市即	`									
							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプ A 用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
寸	胴	部	<u>J.</u>		な	mm		_		(5.5*)
法	底	部	<u>J.</u>		さ	mm				(9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				3
取	系 (統 ン	名	名)	_				消火系
付付	設		置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL.38.80 m
笛	溢区	水 防 画	護	上	の 号	_				_
所	溢配	水 防 慮 が 必		上 な 高	のさ	_		_		_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			3
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL.38.80 m
酱	溢区	水 防画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 !	護 上 要な高	のiさ				_

						変	更前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2C-7 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 偵	巨 月	月圧	力	MPa			5. 20
最	高 傾	巨 月] 温	度	$^{\circ}$ C			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm		_	(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (ラ	が イ		名)	_			消火系
付付	設	置	<u> </u>	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 38. 80 m
筃	溢水区	防 画	護 上 番	の 号	_			_
所	溢 水配 慮 次	防 が 必	護 要な高	のさ	_			_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 A 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使	用 圧	力	MPa			5. 20
最	高	使	用 温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	音	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	沿	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (売 ン 名	名)	_			消火系
付	設	į	<u>置</u>	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29. 00 m
笛	溢区	水防画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 膨 が 必	護 要な高	の方さ	_			_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 B 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使	用圧	力	MPa			5. 20
最	高	使	用温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
十	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (統 ン 名	名 i)	_			消火系
付付	設	ļ	置	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29. 00 m
笛	溢区	水防画	護 上番	: の 号	_			_
所	溢 配	水 膨 膨 が 必	護 要な		_			_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2D-9 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\!$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
十	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29. 00 m
酱	溢区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 引	護 と 要な高	の	_			_

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (MCC 2C-9 用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}$ C				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
寸	胴	部		厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部		厚	さ	mm				(9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				5
取	系(;	ラ イ	統	/ 名	名)	_				消火系
付付	設		置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
箇	溢 <i>7</i> 区	水 D 画	5 高	養 上 番	の 号	_				_
所		水がり			のさ	_				_

_								
						変り	更 前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用	圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴 部	ζ	厚	さ	mm	_	_	(5.5*)
法	底 部	ζ	厚	さ	mm			(9.0*)
材	,			料	_			マンガン鋼
個				数	_			4
取	系 (ラ	続 イ ン	/ 名	名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29. 00 m
酱	溢 水 区 画	防 ī	養 上 番	の 号	_			_
所	溢 水 配 慮 が	防		のさ	_			

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2C-8 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL.29.00 m
酱	溢 区	水 防 画	護 上番	の 号	_			-
所	溢 配	水 防 慮が必	護 基 な 高	のさ	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変更	〔 前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2D-8 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 何	吏 月	用 圧	力	MPa			5. 20
最	高	吏 月	用 温	度	$^{\circ}$ C			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_	-	(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (ラ		売 ン 名	名)	_			消火系
付付	設	Ę	置.	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 20. 30 m
筃	溢水区	防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢 水配 慮		護 上要な高	の言さ	_			_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2D-7 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL.20.30 m
酱	溢区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 §	護 上 要 な 高	のさ	_			_

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 A 用)
種					類	-				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
十	胴	部	<u>J.</u>	享	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部	<u>J.</u>	享	さ	mm				(9.0*)
材	•				料	_				マンガン鋼
個					数	_				4
取	系 (ライ	統 ン	名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL.20.30 m
筃	溢区	水防画		上 番	の 号	_				-
所	溢 配 <i>l</i>	水 防 慮 が 必			のさ	_				_

					変更	前	変更後
	名			称			ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)
種			類	_			一般継目なし容器
容			量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用 圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用 温	度	$^{\circ}$ C			40
主	外		径	mm			265*
要	高		さ	mm			1500*
寸	胴 部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底 部	厚	さ	mm			(9.0*)
材			料	_			マンガン鋼
個			数	_			3
取	1 '	統 ン 名	名)	_			消火系
付付	設	置	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL. 23. 00 m
筃	溢 水 防区 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢水防 配慮が必		のさ	_			_

						変	更	前	変更後
	名				称				ハロンボンベ (残留熱除去系熱交換器 A 室用)
種				類	_				一般継目なし容器
容				量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$				40
主	外			径	mm				265*
要	高			さ	mm				1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm				(9.0*)
材				料	_				マンガン鋼
個				数	_				6
取	系 (統 ラ イ		名)	_				消火系
付	設	置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL.14.00 m
酱	溢 区	水 防 画	護 上番	の 号	_				-
所	溢配	水 防 慮 が 必 §	護 上 要な高	の i さ	_				_

注記 *:公称値を示す。

						変 戛	更 前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用)
種				類	Ι			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用	圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴 音	 }}	厚	さ	mm	-	_	(5.5*)
法	底 音	FIS	厚	さ	mm			(9.0*)
材	,			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (ラ	統 イ :	ン 名	名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL.2.00 m
筃	溢 水区 区	防 i	護 上 番	の 号	_			_
所	溢 水 配 慮 が		護 上 要な高	のさ	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\!\mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (- 統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL.2.00 m
笛	溢区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢 配	水 防 慮 が 必 §	護上	の	_			_

注記 *:公称値を示す。

_									
						変	更	前	変更後
	名				称				ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプB用)
種				類	-				一般継目なし容器
容				量	L/個				68以上 (68*)
最	高 使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$				40
主	外			径	mm				265*
要	高			さ	mm				1500*
寸	胴 音	部	厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底音	部	厚	さ	mm				(9.0*)
材				料	_				マンガン鋼
個				数	_				5
取	系 (ラ	統 イ		名)	_				消火系
付付	設	置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL.2.00 m
笛	溢 水区 ፲	防 画	護 上番	の 号	_				_
所	溢 水 配 慮 が		護 と 要な高	のさ	_				

注記 *:公称値を示す。

	_						/	± = "
				_		変り	更前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	-	_	(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			3
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL4.00 m
笛	溢区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 !	護 要な高	の i さ	_			_

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
寸	胴	部	J	厚	さ	mm		_		5.5*)
法	底	部	J	厚	さ	mm				(9.0*)
材	•				料	_				マンガン鋼
個					数	_				7
取	系 (統 ン	名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋原子炉棟 EL4.00 m
籄	溢区	水 防 画		上 番	の 号	_				_
所	溢配	水			のさ	_				_

注記 *:公称値を示す。

					変更	前	変更後
	名			称			ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプB用)
種			類	_			一般継目なし容器
容			量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用 圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用 温	度	$^{\circ}$ C			40
主	外		径	mm			265*
要	高		さ	mm			1500*
寸	胴 部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底 部	厚	さ	mm			(9.0*)
材			料	_			マンガン鋼
個			数	_			6
取	系 (ラ /	統 イ ン 名	名)	_			消火系
付付	設	置	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL4.00 m
筃	溢 水 图区 画	防 護 上 番	の 号	_			_
所		防護上 必要な高	のさ	_			

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ C 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			6
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL4.00 m
酱	溢 区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 §	護 要 な 高	のさ				_

注記 *:公称値を示す。

					変更	前	変更後
	名			称			ハロンボンベ (高圧炉心スプレイポンプ用)
種			類	_			一般継目なし容器
容			量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用 圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用 温	度	$^{\circ}$ C			40
主	外		径	mm			265*
要	高		さ	mm			1500*
寸	胴 部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底 部	厚	さ	mm			(9.0*)
材			料	_			マンガン鋼
個			数	_			9
取	系 (ラ イ	統 ン 名	名)	_			消火系
付付	設	置	床	_			原子炉建屋原子炉棟 EL4.00 m
筃	溢 水 防区 画	i 護 上 番	の 号	_			_
所	溢 水 防配 慮 が 必		のさ	_			

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用)
種					類	-				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
寸	胴	部		厚	さ	mm		-		(5.5*)
法	底	部		厚	さ	mm				(9.0*)
材	•				料	_				マンガン鋼
個					数	_				4
取	系 (ラ イ	統()	/ 名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋付属棟 EL4.00 m
筃	溢区	水 阿画	方言	基	の 号	_				_
所		水り		隻 上 ミな高	のさ	_				_

				変更前	変更後
	名		称		ハロンボンベ (MCC 2C-3 用)
種		類	_		一般継目なし容器
容		量	L/個		68以上 (68*)
最	高 使 用 圧	カ	MPa		5. 20
最	高 使 用 温	度	$^{\circ}$		40
主	外	径	mm		265*
要	高	さ	mm		1500*
寸	胴 部 厚	さ	mm	_	(5.5*)
法	底 部 厚	さ	mm		(9.0*)
材	,	料	_		マンガン鋼
個		数	_		6
取	系 (ラ イ ン 名	名)	_		消火系
付	設 置	床	_		原子炉建屋付属棟 EL4.00 m
酱	溢水 防護 区 画 番	の 号	_		_
所	溢水防護上 配慮が必要な高	の言さ	_		_

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2C-5 用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋付属棟 EL4.00 m
筃	溢 区	水防画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮が必	護 上要な高	の i さ	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変り	更 前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2D-3 用)
種				類	ı			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 倞	吏 月	用圧	力	MPa			5. 20
最	高(吏 月	用 温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_	_	(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			6
取	系 (ラ		売 ン 名	名)	_			消火系
付	設	<u> </u>	<u></u>	床	_			原子炉建屋付属棟 EL4.00 m
筃	溢水区	防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢 水配 慮		護 上 要 な 高	の	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変	更前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (MCC 2D-5 用)
種				類	-			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用	圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴 音	7	厚	さ	mm	-	_	(5.5*)
法	底 音	%	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			5
取	系 (ラ	統 イ :	ン 名	名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋付属棟 EL4.00 m
酱	溢 水区 直		獲 上 番	の 号	_			_
所	溢 水 配 慮 が		護 上	のさ	_			

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称		נינו	ハロンボンベ (電気室用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使用	月圧	力	MPa			5. 20
最	高	使用] 温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			39
TÉ.	系 (を ラーイ		名)	_			消火系
取付付	設	置	<u> </u>	床	_			原子炉建屋付属棟 EL. 2. 50 m EL4. 00 m
笛	溢区	水防画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必	護 上要な高	の	_			_

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (A 系蓄電池室用)
種				類	-			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高 使	用	圧	力	MPa			5. 20
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴 :	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材				料	_			マンガン鋼
個				数	_			2
取	系 (ラ	- 統 イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
酱	溢 水区	防 画	護 上 番	の 号	_			_
所	溢 水配 慮 カ		護 上 要 な 高	のさ	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (B 系蓄電池室(北側)用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			24以上 (24*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\!$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			622*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			3
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			原子炉建屋付属棟 EL. 8. 20 m
笛	溢区	水 防 画	護上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮が必	護 上要な高	の	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (B 系蓄電池室(南側)用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			24以上 (24*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使 用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			622*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	ı			料	_			マンガン鋼
個				数	_			4
取	系 (- 統 ラ イ		名)	_			消火系
付付	設	置		床	_			原子炉建屋付属棟 EL. 8. 20 m
笛	溢区	水 防 画	護 進 番	の 号	_			_
所	溢 配	水 防 慮 が 必 §	護 上 要な高	の	_			_

注記 *:公称値を示す。

						変	更	前	変更後	
	名					称				ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 A 用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
十	胴	部	厚	Į	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部	厚	Į	さ	mm				(9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				4
取	系 (ラ		統 ン	名	名)	_	•			消火系
付付	設		置		床	_	•			原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
笛	溢 力区	、 防 画	護	上 	の 号	_				-
所	溢 配 慮		護、要	上 な 高	のさ	-				-

		_						
						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機 B 用)
種				類	-			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使	用圧	力	MPa			5. 20
最	高	使	用温	度	$^{\circ}\!\mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			4
取	系 (ラ イ	統 ン 名	名)	_			消火系
付	設	<u> </u> -	置	床	_			原子炉建屋付属棟 EL. 8. 20 m
筃	溢区	水 防 画	護 上番	: の 号	_			_
所	溢配	水 膨 が 必	護 要な		_			_

注記 *:公称値を示す。

				•	
				変更前	変更後
	名		称		ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用)
種		類	_		一般継目なし容器
容		量	L/個		68以上 (68*)
最	高 使 用 圧	力	MPa		5. 20
最	高 使 用 温	度	$^{\circ}$		40
主	外	径	mm		265*
要	高	さ	mm		1500*
十	胴 部 厚	さ	mm	_	(5.5*)
法	底 部 厚	さ	mm		(9.0*)
材		料	_		マンガン鋼
個		数	_		3
取	系 (ラ イ ン 名	名)	_		消火系
付付	設 置	床	_		原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
酱	溢水防護上 区画番	の 号	_		_
所	溢水防護上 配慮が必要な高	の言さ	_		

注記 *:公称値を示す。

						変	更	前	変更後
	名				称				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用)
種				類	_				一般継目なし容器
容				量	L/個				68以上 (68*)
最	高 倞	ŧ ,	用 圧	力	MPa				5. 20
最	高	ŧ ,	用 温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外			径	mm				265*
要	高			さ	mm				1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm				(9.0*)
材				料	_				マンガン鋼
個				数	_				3
取	系 (ラ		売 ン 名	名 i)	_				消火系
付付	設	Ī	置	床	_				原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
筃	溢水区	防 画	護 上番	: の 号	_				_
所	溢 水配 慮	防 が 必	護 要な		_				

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 B 用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathrm{C}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				1500*
寸	胴	部		厚	さ	mm	•	_		(5.5*)
法	底	部		厚	さ	mm				9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				4
取	系(:	ラ イ	統	/ 名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
酱	溢 <i>7</i> 区	水 防 画	j i	基基	の 号	_				_
所		水の防		養 上 ミな高	のさ	_				-

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (空調機械室用)
種					類	1				一般継目なし容器
容					量	L/個				68以上 (68*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				な	mm				1500*
寸	胴	部	J	厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部	J	孠	さ	mm				(9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				30
取	系 (統 ン	名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				原子炉建屋付属棟 EL.8.20 m
酱	溢区	水 防 画		上 番	の 号	_				_
所	溢配	水 慮 が 必			のさ	_				_

注記 *:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				ハロンボンベ (使用済燃料乾式貯蔵建屋 電気室用)
種					類	_				一般継目なし容器
容					量	L/個				24以上 (24*)
最	高	使	用	圧	力	MPa				5. 20
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\! C$				40
主	外				径	mm				265*
要	高				さ	mm				622*
十	胴	部		厚	さ	mm		_		(5.5*)
法	底	部		厚	さ	mm				(9.0*)
材					料	_				マンガン鋼
個					数	_				4
取	系 (統ン	⁄ 名	名)	_				消火系
付	設		置		床	_				使用済燃料乾式貯蔵建屋 EL.8.30 m
笛	溢区	水 防 画		<u>上</u> 番	の 号	_				-
所		水防		を 上 な 高	のさ	_				-

注記 *:公称値を示す。

						変更	前	変更後
	名				称			ハロンボンベ (ケーブル処理室用)
種				類	_			一般継目なし容器
容				量	L/個			68以上 (68*)
最	高	使 用	圧	力	MPa			5. 20
最	高	使用	温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$			40
主	外			径	mm			265*
要	高			さ	mm			1500*
寸	胴	部	厚	さ	mm	_		(5.5*)
法	底	部	厚	さ	mm			(9.0*)
材	•			料	_			マンガン鋼
個				数	_			16
取	系 (統 ラ イ		名)	_			消火系
付	設	置		床	_			二酸化炭素ボンベ庫 EL.8.10 m
酱	溢 区	水 防 画	護 上番	の 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必 §	護 要 な 高	のiさ				_

注記 *:公称値を示す。

常設

・常設							
					変更	前	変更後
	名			称			二酸化炭素ボンベ (非常用ディーゼル発電機室用)
種			類	_			一般継目なし容器
容			量	L/個			68以上 (68*1)
最	高 使	用 圧	力	MPa			10.8
最	高 使	用 温	度	$^{\circ}\!$			40
主	外		径	mm			268*1
要	高		さ	mm			1500*1
寸	胴 部	厚	さ	mm	_		(7. 0*1)
法	底 部	厚	さ	mm			(12.0*1)
材			料	ı			マンガン鋼
個			数	-			56
取	系 (ラ ィ	統 イ ン 名	名)	-			消火系
付	設	置	床	_			二酸化炭素ボンベ庫 EL.8.10 m
筃	溢 水 以 区 画	方 護 上 番	の 号	_			_
所		方 護 上 必要な高	のさ				_

注記 *1:公称値を示す。

						変	更	前	変更後
	名				称				二酸化炭素ボンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電機室用)
種				類	_				一般継目なし容器
容				量	L/個				68以上 (68*1)
最	高	使	用 圧	力	MPa				10.8
最	高	使	用 温	度	$^{\circ}\! \mathbb{C}$				40
主	外			径	mm				268*1
要	高			さ	mm				1500*1
寸	胴	部	厚	さ	mm		_		(7. 0*1)
法	底	音	厚	さ	mm				(12. 0*1)
材	•			料	_				マンガン鋼
個				数	_				54
取	系 (統 ン 名	名)	_				消火系
付	設	Ī	置	床	_				二酸化炭素ボンベ庫 EL.8.10 m
筃	溢区	水防画	護 上番	: の 号	_				_
所	溢配。	水 防 慮 が 必	護 要な		_				_

注記 *1:公称値を示す。

							変	更前	変更後
	名					称			ろ過水貯蔵タンク*1
種				*	頃	_			たて置円筒形
容				1	量	m ³ /個			1500以上(1500*2)
最	高	使	用	圧	力	MPa			静水頭
最	高	使	用	温	变	$^{\circ}\! C$			50
	胴		内	1	圣	mm			13560*2
	胴	板	厚		さ	mm			(6. 0*2) (8. 0*2) (9. 0*2)
主	屋	根	板	厚。	さ	mm			(4. 5*2)
要	底	板	厚		さ	mm			(12. 0*2)
寸	出	口管	台	外 1	圣	mm			318. 5*2
法	出	口管	台	厚。	さ	mm			17. 4*2
	側 -	マンホー	- ル管	台外往	圣	mm			628. 0*2
	側 -	マンホー	- ル管	台厚	さ	mm		_	(9.0*2)
	側 -	マンホー	ールふ	た厚	さ	mm			(16.0^{*2})
	高				さ	mm			13262*2
	胴			1	扳	_			SS400
材	屋		根	1	扳	_			SS400
料	底			1	扳	_			SS400
	側	マンホ	: -)	ルふっ	た	_			SS400
個				Ž	数	_			1
取	系 (統ン		名	_			ろ過水貯蔵タンク 消火系
付付	設		置	J.	末	_			屋外 EL.11.00 m
酱	溢区	水防画	護 番		か 号	_			_
所	溢配	水 防 慮 が 必			のさ	_			_

注記 *1:本設備は既存の設備である。

*2:公称値を示す。

							変	更	前	変更後
	名					称				多目的タンク*1
種					類	_				たて置円筒形
容					量	m³/個				1500以上 (1500*2)
最	高	使	用	圧	力	MPa				静水頭
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}$ C				50
	胴	1	内		径	mm				13560*2
	胴	板	厚	Ī	さ	mm				(6. 0*2) (7. 0*2) (8. 0*2)
主	屋	根	板	厚	さ	mm				(4.5^{*2})
要	底	板	厚	Ĭ.	さ	mm				(6. 0*2)
寸	出	コ 管	台	外	径	mm				318.5*2
法	出口	コ 管	台	厚	さ	mm				17. 4*2
	側マ	ンホー	- ル 管	5 台 外	~径	mm				626. 0*2
	側マ	ンホー	- ル 管	台厚	[さ	mm		_		(8. 0*2)
	側マ	ンホー	・ルる	った厚	[さ	mm				(16. 0*2)
	高				さ	mm				13256*2
ļ , ,	胴				板	_				SS400
材	屋	7	根		板	_				SS400
料料	底				板	_				SS400
	側マ	ンホ	<u> </u>	ルふ	た	_				SS400
個					数	_				1
取	系()	; ラ イ	統ン	名	名)	_				多目的タンク 消火系
	設	-	置		床	_				屋外 EL.11.00 m
. 付	溢 7 区	k 防 画	護		の 号	_				_
所		k 防 が 必				_				_

注記 *1:本設備は既存の設備である。

*2:公称値を示す。

(5) 主配管の名称,最高使用圧力,最高使用温度,外径,厚さ及び材料(常設及び可搬型の別に記載し,可搬型の場合は,個数及び取付箇所を付記すること。)

・常設

	変更前								変更					
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									*2			318.5	10.3	STPG370
									ろ過水貯蔵タンクから ディーゼル駆動消火ポ	1. 38	50	318.5	10. 3	STPT410
									ンプ			216. 3	8. 2	STPT410
									*2 多目的タンクからろ過 水貯蔵タンク出口配管	1. 38	50	318. 5	10. 3	STPG370
									*2 ろ過水貯蔵タンク出口	1.38	50	318. 5	10. 3	STPT410
消火				_				消火	配管から電動機駆動消 火ポンプ	1. 00	50	216. 3	8. 2	STPT410
系								系				165. 2	7. 1	STPT410
									ディーゼル駆動消火ポ ンプから原子炉建屋消	1.38	50	216. 3	8. 2	STPT410
									火栓分岐点	1. 30	30	114. 3	6. 0	STPT410
												114. 3	6. 0	SUS304TP
									電動機駆動消火ポンプ からディーゼル駆動消 火ポンプ出口配管	1. 38	50	165. 2	7. 1	STPT410

			変更前					変更	後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径* ¹ (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
								ハロンボンベユニット (ほう酸水注入系ポン プ(A)用)からほう 酸水注水系ポンプ (A)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	34. 0	3. 4	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (ほう酸水注入系ポン プ(B)用)からほう 酸水注水系ポンプ (B)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	34. 0	3. 4	SUS304TP
消 火 系			_				消火系	ハロンボンベユニット (MCC 2C-7 用) から MCC 2C-7 噴射ノズル分 岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (原子炉再循環系低速 度用電源装置(A) 用)から原子炉再循環 系低速度用電源装置 (A)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (原子炉再循環系低速 度用電源装置(B) 用)から原子炉再循環 系低速度用電源装置 (B)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP

				変更前					変更	後				
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									ハロンボンベユニット (MCC 2D-9 用) から MCC 2D-9 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (MCC 2C-9 用) から MCC 2C-9 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
消火								消火	ハロンボンベユニット (DC MCC 2A-2 用) か ら DC MCC 2A-2 噴射ノ ズル分岐点	5. 20	40	34. 0	3. 4	SUS304TP
/ 系				_				系	ハロンボンベユニット (MCC 2C-8 用) から MCC 2C-8 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (MCC 2D-8 用) から MCC 2D-8 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (MCC 2D-7 用) から MCC 2D-7 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP

				変更前					変更	後				
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量 制御弁用制御油圧発生 装置(A)用)から原 子炉再循環系流量制御 弁用制御油圧発生装置 (A)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	34. 0	3. 4	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (プロセスコンピュー タ室用)からプロセス コンピュータ室噴射/ ズル分岐点	5. 20	40	27. 2	2.9	SUS304TP
消火系				_				消火系	ハロンボンベユニット (残留熱除去系熱交換 器(A)室用)から残 留熱除去系熱交換器 (A)室噴射ノズル分 岐点	5. 20	40	48. 6	3. 7	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (DC MCC 2A-1 用) か	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									ら DC MCC 2A-1 噴射ノ ズル分岐点			42. 7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプ	E 00	40	60. 5	3.9	SUS304TP
									(A) 用)から制御棒駆動水ポンプ(A)噴射ノズル分岐点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP

				変更前					変更	後				
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									ハロンボンベユニット(制御棒駆動水ポンプ(B)用)から制御棒	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									駆動水ポンプ(B)噴 射ノズル分岐点	3. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット(残留熱除去系ポンプ(A)室用)から残留	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									熱除去系ポンプ(A) 室噴射ノズル分岐点	3. 20	40	34. 0	3. 4	SUS304TP
消								消	ハロンボンベユニット (低圧炉心スプレイ系	5.00	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
火系				_				火系	ポンプ用)から低圧炉 心スプレイ系ポンプ噴 射ノズル分岐点	5. 20	40	48. 6	3.7	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプ	- O	10	60. 5	3. 9	SUS304TP
									(B)用)から残留熱 除去系ポンプ(B)噴 射ノズル分岐点	5. 20	40	42.7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (残留熱除去系ポンプ	- 05		60. 5	3. 9	SUS304TP
									(C)用)から残留熱除去系ポンプ(C)噴射ノズル分岐点	5. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP

				変更前					変更	後				
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									ハロンボンベユニット (高圧炉心スプレイ系 ポンプ用)から高圧炉 心スプレイ系ポンプ噴 射ノズル分岐点	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用) から原子	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									炉隔離時冷却系ポンプ 室噴射ノズル分岐点			42. 7	3. 6	SUS304TP
消火				_				消火	ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用)から原子	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
系 系								系	炉隔離時冷却系ポンプ 室噴射ノズル分岐点	0. 20	10	48. 6	3.7	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (原子炉隔離時冷却系	F 90	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									ポンプ室用)から原子 炉隔離時冷却系ポンプ 室噴射ノズル分岐点	5. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (MCC 2D-3 用) から	5.00	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									MCC 2D-3 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	48. 6	3.7	SUS304TP

			変更前					変更	後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
								ハロンボンベユニット (MCC 2D-5 用) から	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
								MCC 2D-5 噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP
								ハロンボンベユニット	5.00	40	60. 5	3.9	SUS304TP
								(電気室用)から電気 室噴射ノズル分岐点	5. 20	40	114. 3	6. 0	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (A 系蓄電池室用) か			60. 5	3. 9	SUS304TP
消							消	ら A 系蓄電池室噴射ノ ズル分岐点	5. 20	40	42. 7	3.6	SUS304TP
火系			_				火系	ハロンボンベユニット (B系蓄電池室(北			60. 5	3.9	SUS304TP
								側)用)から蓄電池室 (北側)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	27. 2	2.9	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (B系蓄電池室(南	-		60. 5	3.9	SUS304TP
								側)用)からB系蓄電 池室(南側)噴射ノズル 分岐点	5. 20	40	27. 2	2.9	SUS304TP
								ハロンボンベユニット (非常用ガス再循環系			60. 5	3. 9	SUS304TP
								排風機(A)用)から 非常用ガス再循環系排 風機(A)噴射ノズル 分岐点)	5. 20	40	42.7	3.6	SUS304TP

				変更前					変更	後				
	名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
									ハロンボンベユニット(非常用ガス再循環系 排風機(B)用)から	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									非常用ガス再循環系排 風機(B)噴射ノズル 分岐点	0,20	T.	42. 7	3. 6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排 風機(A)用)から非	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									常用ガス処理系排風機 (A)噴射ノズル分岐 点	0.20	10	34. 0	3.4	SUS304TP
消								消	ハロンボンベユニット(非常用ガス処理系排風機(B)用)から非	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
火系				_				火系	常用ガス処理系排風機 (B)噴射ノズル分岐 点			34. 0	3. 4	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (原子炉再循環系流量 制御弁用制御油圧発生 装置(B)用)から原			60. 5	3. 9	SUS304TP
									子炉再循環系流量制御 弁用制御油圧発生装置 (B)噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	42. 7	3. 6	SUS304TP
									ハロンボンベユニット (空調機械室用) から	5. 20	40	60. 5	3. 9	SUS304TP
									空調機械室噴射ノズル分岐点	0. 20	10	89. 1	5. 5	SUS304TP

			変更前					変更	後				
名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
								ハロンボンベユニット (使用済燃料乾式貯蔵 建屋電気室用)から使 用済燃料乾式貯蔵建屋 電気室噴射ノズル分岐 点	5. 20	40	27. 2	2. 9	SUS304TP
								*2 二酸化炭素ボンベユニ			76. 3	7. 0	STPG370
								ット(非常用ディーゼ ル発電機室用)から噴 射ノズル分岐点(非常	10.8	40	114. 3	8. 6	STPG370
消火			_				消火	用ディーゼル発電機 2C 室用)			101.6	8. 1	STPG370
系							系	*2 非常用ディーゼル発電 機 2D 室用分岐点から 噴射ノズル分岐点(非 常用ディーゼル発電機 2D 室用)	10.8	40	101. 6	8. 1	STPG370
								*2			89. 1	7. 6	STPG370
								二酸化炭素ボンベユニット(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)から噴射ノズル	10.8	40	114. 3	8. 6	STPG370
								分岐点			101.6	8. 1	STPG370

		変更前						変更	後				
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材料		名	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*1 (mm)	材料
消 火 系		_				消火系	ハロンボン・ (ケーブルタ から噴射ノン	処理室用)	5. 20	40	89. 1	5. 5	SUS304TP

注記 *1:公称値を示す。

*2:本設備は既存の設備である。

表1 火災防護設備の主要設備リスト (1/8)

			変	更前		が 一般で		更後			
≃ π.			設計基	準対象施設 *1	重大事故等	等対処設備 *1		設計基	基準対象施設 *1	重大事故等	対処設備 *1
設備区分	機器区分	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
							原子炉建屋	С	_	_	_
火災区							タービン建屋, 廃棄物処理建屋	С	_	_	_
域							海水ポンプ室	С	_	_	_
火災区域構造物及び	_						固体廃棄物作業建屋,固体廃棄物貯蔵庫,使用済燃料乾式貯蔵建屋	С	_	_	_
火災区画構造物							常設代替高圧電源装置置場,軽油貯 蔵タンクエリア	С	_	_	_
画 構 浩							緊急時対策所建屋	С	_	_	_
物							常設低圧代替注水系格納槽,格納容 器圧力逃がし装置格納槽,緊急用海 水取水ピット		_	_	_
							電動機駆動消火ポンプ	С	Non	_	_
	ポンプ			_			構内消火用ポンプ	С	Non	-	_
							ディーゼル駆動消火ポンプ	С	Non 火力技術基準	-	_
							ディーゼル駆動構内消火ポンプ	С	Non 火力技術基準	-	_
消火設備							ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)	C-2	クラス3	_	
設 系							ハロンボンベ (ほう酸水注入系ポ ンプB用)	C-2	クラス3	-	_
	容器						ハロンボンベ (MCC 2C-7用)	C-2	クラス3	-	_
	谷品						ハロンボンベ (原子炉再循環系低速 度用電源装置A用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (原子炉再循環系低 速度用電源装置B用)	C-2	クラス3	-	_
							ハロンボンベ (MCC 2D-9用)	C-2	クラス3	_	_

表1 火災防護設備の主要設備リスト (2/8)

			変	更前	(1)(外例设成	は備の主要設備リ		更後			
設			設計基	準対象施設 *1	重大事故等	₽対処設備 *¹		設計基	基準対象施設 *1	重大事故等	学対処設備 *1
設備区分	系 充 機器区分 名	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
							ハロンボンベ (MCC 2C-9用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (DC MCC 2A-2用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (MCC 2C-8用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (MCC 2D-8用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (MCC 2D-7用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (原子炉再循環系流量 制御弁用制御油圧発生装置A用)	C - 2	クラス3	_	_
254							ハロンボンベ(プロセスコンピュー タ室用)	C - 2	クラス3	_	_
消火設備	肖 火 容器 系			_			ハロンボンベ(残留熱除去系熱交 換器A室用)	C - 2	クラス3	_	_
1/用 1							ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (制御棒駆動水ポン プA用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ B用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ(残留熱除去系ポンプ A室用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (低圧炉心スプレイ ポンプ用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプB用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ C用)	C - 2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (高圧炉心スプレイ ポンプ用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ(原子炉隔離時冷却 系ポンプ室用)	C-2	クラス3	_	_
							ハロンボンベ (MCC 2C-3用)	C-2	クラス3	_	_

表1 火災防護設備の主要設備リスト (3/8)

					変	更前		個の土安政価リ		更後			
					設計基	準対象施設 *1	重大事故等	穿対処設備 *1		設計基	準対象施設 *1	重大事故等	対処設備 *1
設備区分	系統名	機器区分	名	称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
									ハロンボンベ (MCC 2C-5用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ(MCC 2D-3用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (MCC 2D-5用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (電気室用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ(A系蓄電池室用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ(B系蓄電池室(北 側)用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (B系蓄電池室 (南側) 用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (非常用ガス再循環 系排風機A用)	C-2	クラス3	_	_
消火設備	消火系	容器				_			ハロンボンベ (非常用ガス再循環系 排風機B用)	C-2	クラス3	_	_
備	系								ハロンボンベ (非常用ガス処理系排 風機A用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (非常用ガス処理系 排風機B用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ(原子炉再循環系流 量制御弁用制御油圧発生装置 B 用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ(空調機械室用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (使用済燃料乾式貯 蔵建屋電気室用)	C-2	クラス3	_	_
									ハロンボンベ (ケーブル処理室 用)	C-2	クラス3	_	_
									二酸化炭素ボンベ(非常用ディー ゼル発電機室用)	C-2	クラス3	_	_
									二酸化炭素ボンベ(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	_	_

表1 火災防護設備の主要設備リスト (4/8)

		変更前					変更後					
≃π.	機器区分		設計基準対象施設 *1 重大事故等対処設備 *1			等対処設備 *1		設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
設備区分		名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
	公 吧						ろ過水貯蔵タンク	С	クラス3	_	_	
	容器						多目的タンク	С	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (ほう酸水 注入系ポンプA用) からほう酸水 注入系ポンプA噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (ほう酸水 注入系ポンプB用) からほう酸水 注入系ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (MCC 2C-7 用) からMCC 2C-7噴射ノズル分岐 点	C – 2	クラス3	_	-	
消火設備				_			ハロンボンベユニット(原子炉再 循環系低速度用電源装置A用)から原子炉再循環系低速度用電源装 置A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-		
備一常	主配管						ハロンボンベユニット (原子炉再 循環系低速度用電源装置B用) から原子炉再循環系低速度用電源装 置B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (MCC 2D-9 用) からMCC 2D-9噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (MCC 2C-9 用) からMCC 2C-9噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (DC MCC 2A-2用) からDC MCC 2A-2噴射ノズ ル分岐点	C – 2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (MCC 2C-8 用) からMCC 2C-8噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_	

表1 火災防護設備の主要設備リスト (5/8)

		変更前					変更後					
⇒n.	機器区分		設計基準	設計基準対象施設 *1		等対処設備 *1		設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
設備区分		名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	設備分類 重大事故等 機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
							ハロンボンベユニット (MCC 2D-8 用) からMCC 2D-8噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (MCC 2D-7 用) からMCC 2D-7噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (原子炉再 循環系流量制御弁用制御油圧発生 装置A用) から原子炉再循環系流 量制御弁用制御油圧発生装置A噴 射ノズル分岐点	C – 2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (プロセス コンピュータ室用) からプロセス コンピュータ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	_	
消火設備	主配管		-	_			ハロンボンベユニット (残留熱除 去系熱交換器A室用) から残留熱 除去系熱交換器A室噴射ノズル分 岐点	C-2	クラス3	_	_	
VH							ハロンボンベユニット (125V DC MCC 2A-1用) から125V DC MCC 2A-1噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	
							ハロンボンベユニット(制御棒駆動水ポンプA用)から制御棒駆動水ポンプA噴射ノズル分岐点	C – 2	クラス3	-	_	
							ハロンボンベユニット (制御棒駆動水ポンプB用) から制御棒駆動 水ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット (残留熱除 去系ポンプA室用) から残留熱除 去系ポンプA室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
							ハロンボンベユニット(低圧炉心 スプレイポンプ用)から低圧炉心 スプレイポンプ噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	

表1 火災防護設備の主要設備リスト (6/8)

			変更前					変更後					
÷π	機器区分		設計基準対象施設 *1	重大事故等対処設備 *1			設計基準対象施設 *1		重大事故等	学対処設備 *1			
設備区分		名 称	耐震 重要度 機器クラス 分類	設備分類	重大事故等機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス			
						ハロンボンベユニット (残留熱除 去系ポンプB用) から残留熱除去 系ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-			
						ハロンボンベユニット (残留熱除 去系ポンプ C用) から残留熱除去 系ポンプ C噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_			
						ハロンボンベユニット(高圧炉心 スプレイポンプ用)から高圧炉心 スプレイポンプ噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_			
						ハロンボンベユニット(原子炉隔離時冷却系ポンプ室用)から原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス 3	-	_			
消火設備	主配管		_			ハロンボンベユニット (MCC 2C-3 用) からMCC 2C-3噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス 3	_	_			
						ハロンボンベユニット (MCC 2C-5 用) からMCC 2C-5噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_			
						ハロンボンベユニット (MCC 2D-3 用) からMCC 2D-3噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	_	_			
						ハロンボンベユニット (MCC 2D-5 用) からMCC 2D-5噴射ノズル分岐 点	C-2	クラス3	-				
						ハロンボンベユニット(電気室 用)から電気室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_			
						ハロンボンベユニット(A系蓄電 池室用)からA系蓄電池室噴射ノ ズル分岐点	C-2	クラス3	-	_			

表1 火災防護設備の主要設備リスト (7/8)

表1 火災防護設備の主要設備リスト (7/8) 変 更 前 変 更 後										
			設計基準対象施設 *1	重大事故等	等対処設備 *1	久	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
設備区分	機器区分	名 称	耐震 重要度 機器クラス 分類	設備分類	重大事故等機器クラス	名称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
						ハロンボンベユニット(B系蓄電 池室(北側)用)からB系蓄電池 室(北側)噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	_
	主配管					ハロンボンベユニット (B系蓄電 池室 (南側) 用) からB系蓄電池 室 (南側) 噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_
						ハロンボンベユニット(非常用ガス再循環系排風機A用)から非常用ガス再循環系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_
						ハロンボンベユニット(非常用ガス再循環系排風機B用)から非常用ガス再循環系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	_
沿						ハロンボンベユニット(非常用ガス処理系排風機A用)から非常用ガス処理系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_
消火系			_			ハロンボンベユニット (非常用ガス処理系排風機B用) から非常用ガス処理系排風機B開) がら非常用ガス処理系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	_
						ハロンボンベユニット (原子炉再 循環系流量制御弁用制御油圧発生 装置 B 用) から原子炉再循環系流 量制御弁用制御油圧発生装置 B 噴 射ノズル分岐点	C – 2	クラス 3	_	_
						ハロンボンベユニット(空調機械 室用)から空調機械室噴射ノズル 分岐点	C – 2	クラス3	_	_
						ハロンボンベユニット(使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室用)から使用済燃料乾式貯蔵建屋電気室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_
						ハロンボンベユニット (ケーブル 処理室用) から噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_

表1 火災防護設備の主要設備リスト (8/8)

			変更前	V- 7 V7 V7 V7 V7	(変更後					
⇒ n.	機器区分		設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
設備区分		名 称	耐震 重要度 機器クラス 分類	設備分類	重大事故等機器クラス	名 称	耐震 重要度 分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
						二酸化炭素ボンベユニット(非常 用ディーゼル発電機室用)から噴 射ノズル分岐点(非常用ディーゼ ル発電機2C室用)	C-2	クラス3	_	_	
	主配管					非常用ディーゼル発電機2D室用 分岐点から噴射ノズル分岐点(非 常用ディーゼル発電機2D室用)	C – 2	クラス3	_	_	
消						二酸化炭素ボンベユニット(高圧 炉心スプレイ系ディーゼル発電機 室用)から噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	_	_	
消火設備			_			ろ過水貯蔵タンクからディーゼル 駆動消火ポンプ	С	クラス3	_	_	
VII3						多目的タンクからろ過水貯蔵タン ク出口配管	С	クラス3	_	_	
						ろ過水貯蔵タンク出口配管から電 動機駆動消火ポンプ	С	クラス3	_	_	
						ディーゼル駆動消火ポンプから原 子炉建屋消火栓分岐点	С	クラス3	_	_	
						電動機駆動消火ポンプからディー ゼル駆動消火ポンプ出口配管	С	クラス3	_	_	

注記 *1 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針,適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。